

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月28日

学校名 社西小学校

校長氏名 北川 啓子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 狐川のホタルや地域の自然・環境について学習します。
- ② 学校で、ごみの分別に努めます。
- ③地域と連携し、リサイクルや清掃活動に努めます。

2 取組内容

① 環境教育

- ・ホタルやその生息環境について学習します。
- ・学校ビオトープの役割について学習し、作業をします。
- ・地域の環境について調べ、環境保護に向けてできることを考え、提言、実行します。

② ごみの分別の取り組み

- ・ごみの分別に取り組みます。
- ・リサイクルボックスを利用します。

③ 地域と連携した資源回収

- ・資源回収に協力します。

※特に①、③については、コロナ感染拡大予防のため、3密を避ける工夫をしたり、参加人数を制限したりするなど対策をとって活動に取り組む。

★ ESDポイント (取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ①の環境教育では、地域の自然環境と関わり合いながら生きていることを学び、環境保全に関心を持ち、大切にしようとする態度を育てる。(多様性、つながりの尊重)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名	社西小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ① 狐川のホタルや学校ビオトープについて学習します。 ② 学校で、ごみの分別に努めます。 ③ 地域と連携し、リサイクルや清掃活動に努めます。		
2 取組内容 ① 環境教育 ・ホタルやその生息環境について学習しました。 ・学校ビオトープの役割について学習し、作業をしました。 ・狐川の水質調査を行いました。 ② ごみの分別の取り組み ・ごみの分別に取り組みました。 ・リサイクルボックスを利用しました。 ③ 地域と連携した資源回収 ・資源回収に協力しました。		
★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①について、ホタルの卵の世話をしたり、狐川と本校ビオトープの水質調査をしたりすることで、環境と生き物の関わりについて学ぶことができました。そして、自分たちの住むまちの自然を守ることは、生き物にもやさしい暮らしにつながるということを理解することができました。（相互性・多様性）		
3 見直し	【具体的効果】 ①総合の時間に SDGs について調べ学習を行い、さらに地域の自然環境を守るために努力されている方々から話を聞くことで、自分たちの町を自然豊かな町にするためにできることは何かを考えることができました。その中で、自分たちが実践することはもちろん、校内や地域に働きかける必要があることも感じるすることができました。	
	【改善点】 ・学校での取組を保護者や地域にも発信することで、地域の環境に対する意識を高めたいです。 ・子どもたちが実際に現地に出向いて学ぶ機会をより多く設けることで、目的意識・課題意識をもちながら活動を進めていくようにしていきたいです。	